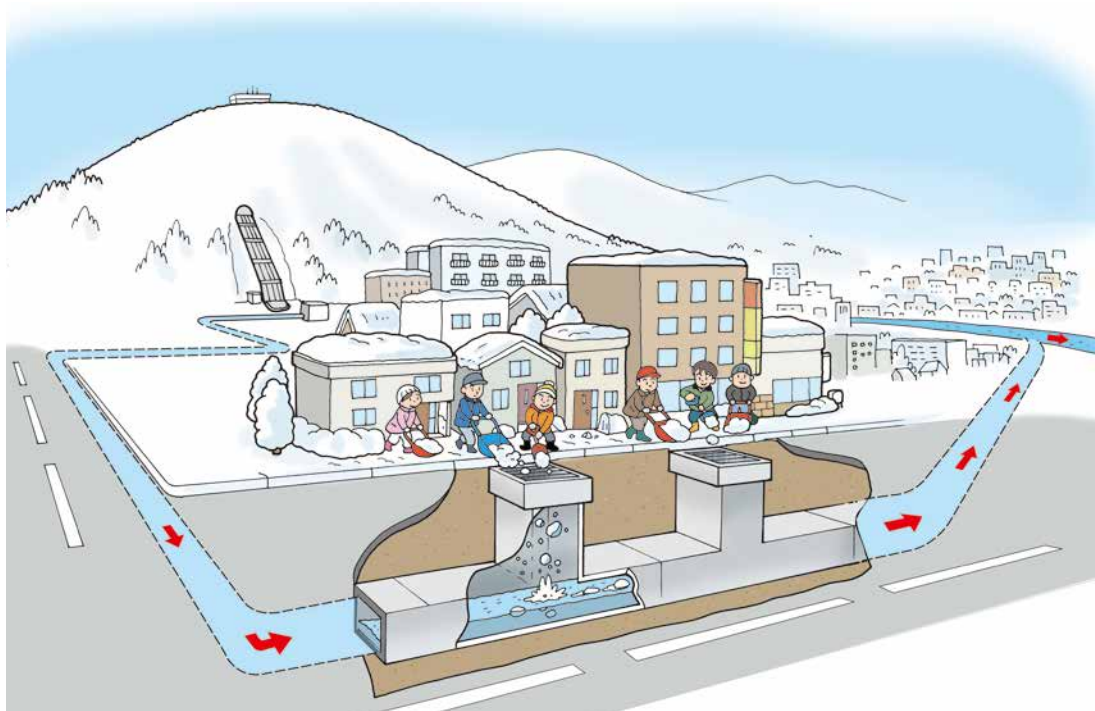
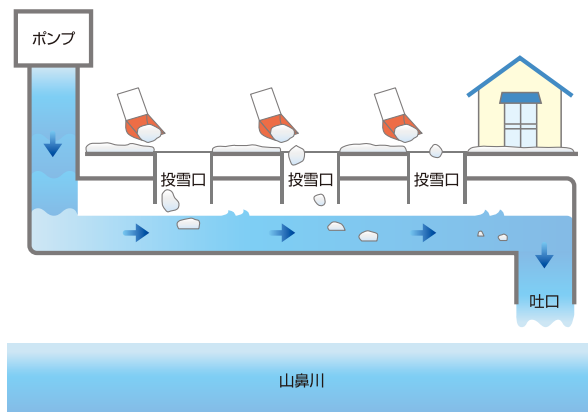


藻岩下流雪溝

藻岩下流雪溝は、藻岩発電所で放流された水をポンプで汲み上げ、国道230号外7路線1,845メートルの計2,265メートルの道路を経由しています。

施設概要

供 用 開 始	平成元年1月
道 路 延 長	2,265m
流 雪 溝 延 長	3,668m
位 置	札幌市南区藻岩下
流 雪 溝 断 面	H800×W600
放 流 先	山鼻川
水 源	山鼻川(北電放水路)
送 水 量	0.2m ³ /秒×2系統



都心北融雪槽

都心北融雪槽は、札幌駅北口広場総合整備事業の一環として、地下駐車場や公共地下歩道と併せてつくられ、冷暖房プラントの熱を利用して雪を融かします。これにより、排雪用ダンプトラックの運搬距離が短縮され、運用効率が高まるとともに、都市機能が集中し公共性の非常に高い都心部の冬季交通確保が図られます。

また、春先に貯蔵した雪から得られる冷熱を周辺のビル等に供給し、冷房用の熱源として利用しています。

施設概要

所在地	札幌市北区北7条西3丁目 (JR札幌駅北口駅前広場)
供用開始	平成10年2月
槽の容量	4,000m ³ 幅23m×長さ33m×水深6m×1池
熱源	エネルギープラント (札幌エネルギー供給公社)
融雪能力	夜間4,000m ³ /日 (ダンプトラック約290台)
投雪口	4か所
放流先	公共下水道

